株式会社セック

Systems Engineering Consultants Co.,LTD.

http://www.sec.co.jp/

銘柄コード:3741

2016年3月期 決算
説明資料

2016年5月31日

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

＜目次＞

- 事業分野
- 決算概要（2016年3月期）
- 今期業績見通し（2017年3月期）
- 注力分野の状況

（オープンプラットフォーム、環境エネルギー、ロボット）

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

事業分野（ＢＦ）

リアルタイム技術が得意とする５つの分野

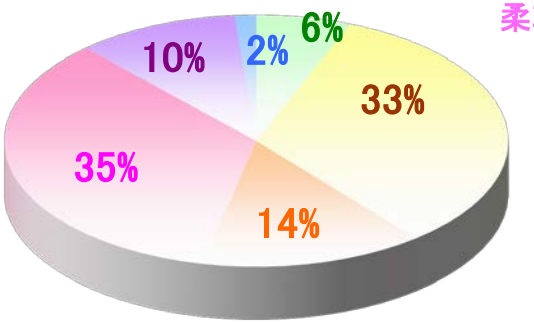
宇宙先端システムBF

宇宙天文分野と、ロボットなど先端分野のソフトウェアを開発

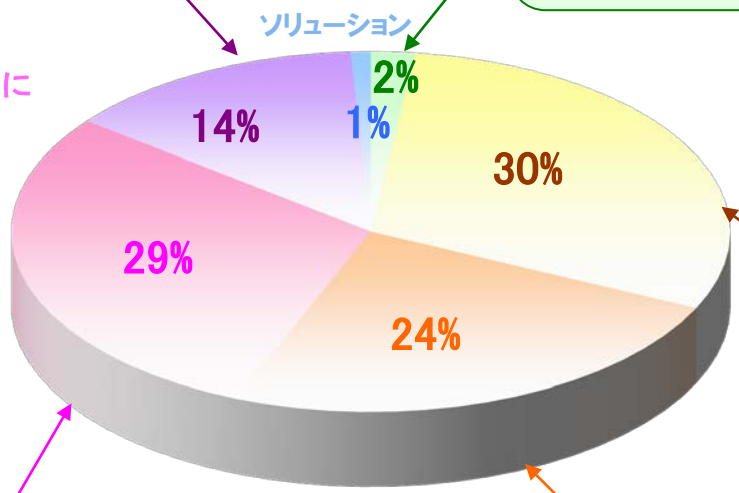
モバイルネットワークBF

移動体通信事業者向けの技術サービスとモバイル端末から利用するサーバ系のソフトウェアを開発

需要構造の変化に柔軟に対応



2015年3月期



2016年3月期

ワイヤレスBF

スマートフォンやタブレットなどモバイル端末に搭載されるソフトウェアを開発

社会基盤システムBF

交通、防衛、医療、環境エネルギーなど社会公共性の高い分野のシステムを開発

インターネットBF

非接触型IC搭載のソフトウェアや民間企業向けのシステムを開発

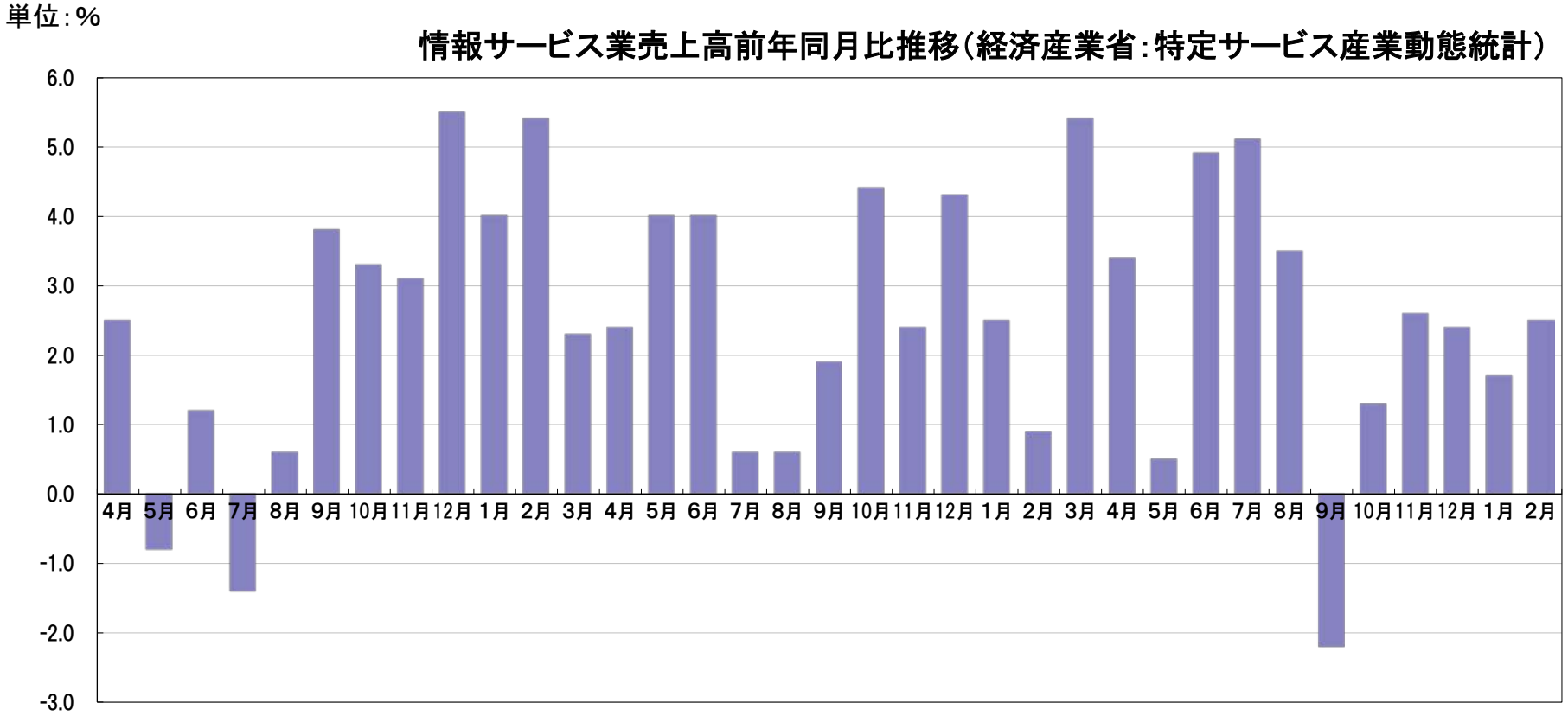
Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

決算概要
（2016年3月期）

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

事業環境

2016年3月期の事業環境



月別売上高は2015年8月までの25ヶ月連続で増加し、IT需要は堅調に推移していたが、9月はマイナスに転じた。その後再び増加に転じている。

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

2016年3月期総括

売上高、利益面ともに計画を上回ったが、前年同期比では増収減益

売上高	：4，615百万円	前期比	12．6%増	
営業利益	：641百万円	前期比	2．2%減	利益率13．9%
経常利益	：660百万円	前期比	6．5%減	利益率14．3%
当期純利益	：446百万円	前期比	0．9%減	

受注高、受注残高ともに過去最高

受注高	：4，633百万円	前期比	11．9%増
受注残高	：1，196百万円	前期比	1．5%増

需要構造の変化に対応し、継続的な成長を目指す

- 4四半期連続で増収増益から2四半期連続で増収減益となったが、需要環境は好調を維持している。
- 移動体通信事業者からの需要が下げ止り、ワイヤレスBFが減少から増加に転じた。
- 化学メーカ向けの大型案件を中心に民間企業向けの開発が増加し、インターネットBFが倍増した。
- 車両自動走行の研究案件が増加し、宇宙先端システムBFが大幅に増加した。
- モバイル決済端末や車載情報端末など、今後の成長が期待できる分野を開拓した。

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

損益計算書

	2015年3月期（百万円）	2016年3月期（百万円）	前期比（%）	期初予想（百万円）	計画達成率（%）
売上高	4，100	4，615	112．6%	4，250	108．6%
売上原価	2，920	3，438	117．7%	3，060	112．4%
売上総利益	1，179	1，177	99．8%	1，190	98．9%
販売管理費	523	535	102．3%	590	90．8%
営業利益 （営業利益率）	656 （16．0%）	641 （13．9%）	97．8%	600 （14．1%）	106．9%
経常利益 （経常利益率）	706 （17．2%）	660 （14．3%）	93．5%	630 （14．8%）	104．8%
当期純利益	450	446	99．1%	420	106．3%

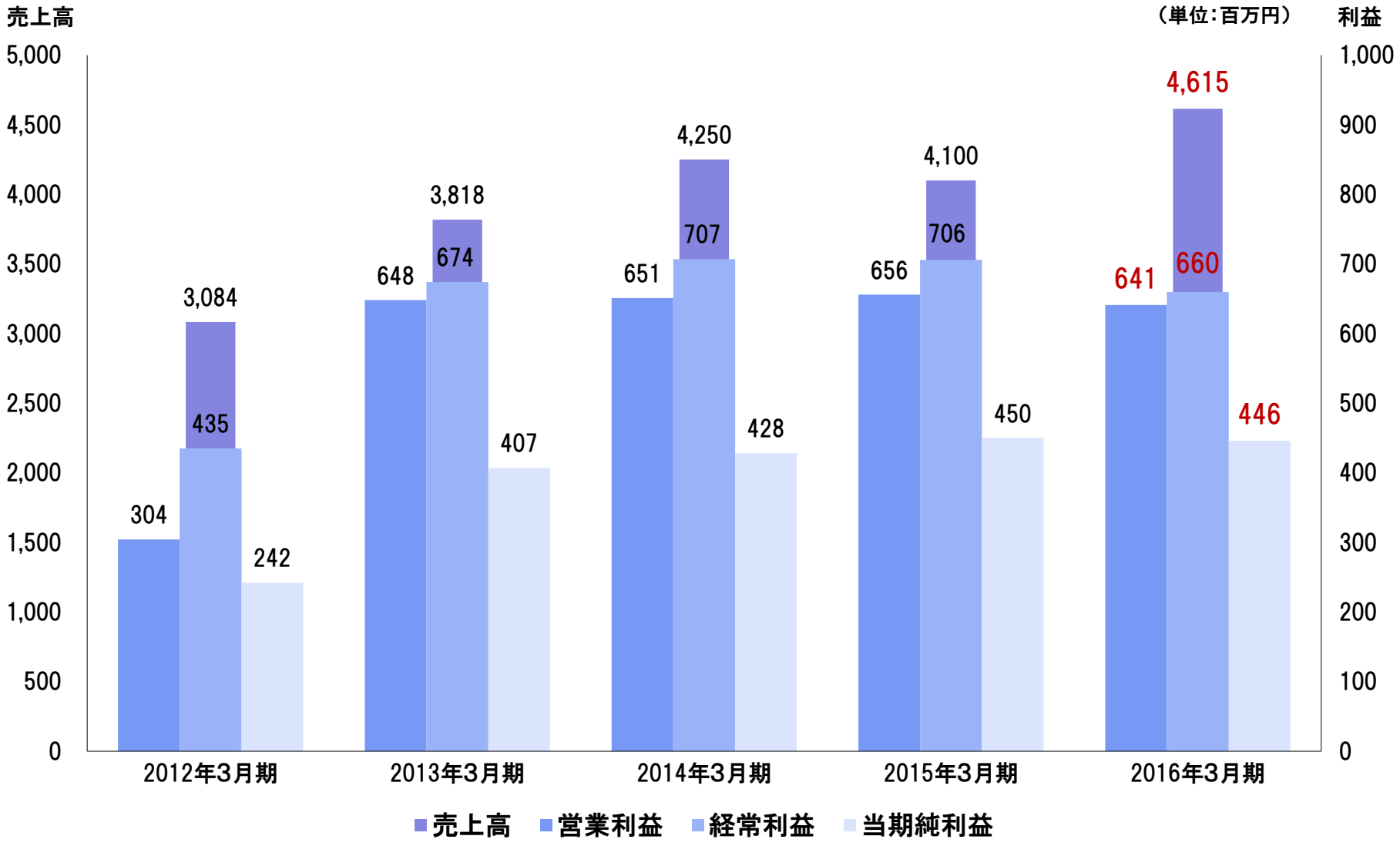
売上原価　外注費が大幅増加（11億円、前年同期比39．5%増、売上高外注比率24．7%、前期20．0%）
人件費が確定給付年金の運用損の影響もあり増加

販売管理費　研究開発費は17百万円（前年同期比35百万円、66．6%減）

営業外損益　研究開発の補助金収入はなし（前年同期は31百万円）

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

決算業績推移

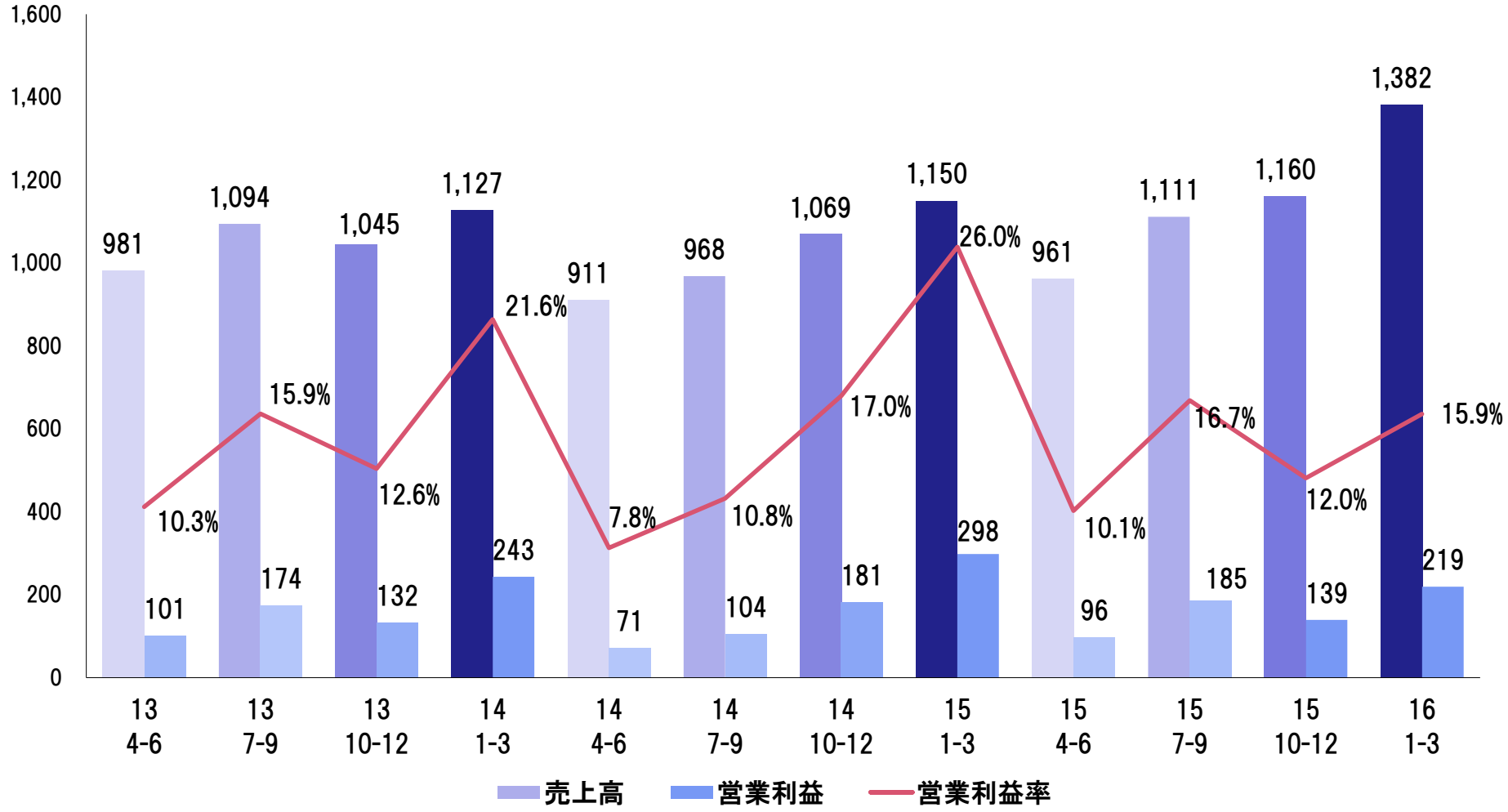


Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

四半期業績推移（PL）

前年第３四半期から４四半期連続で増収増益、２四半期連続で増収減益

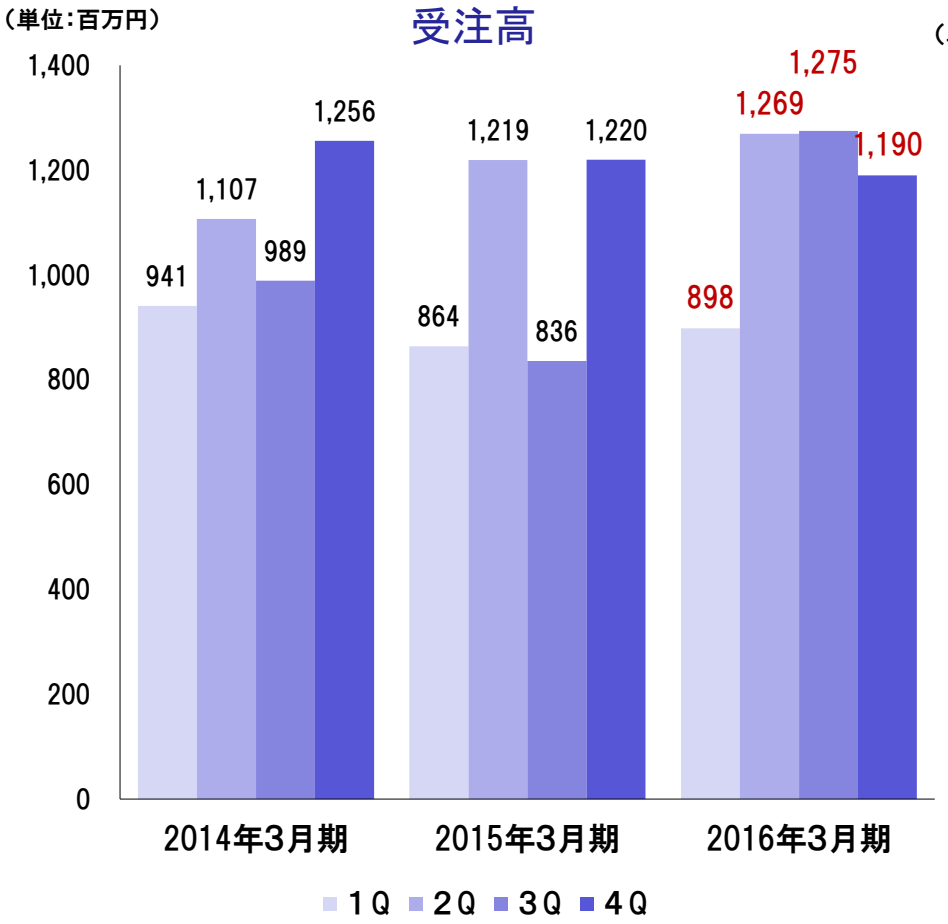
（単位：百万円）

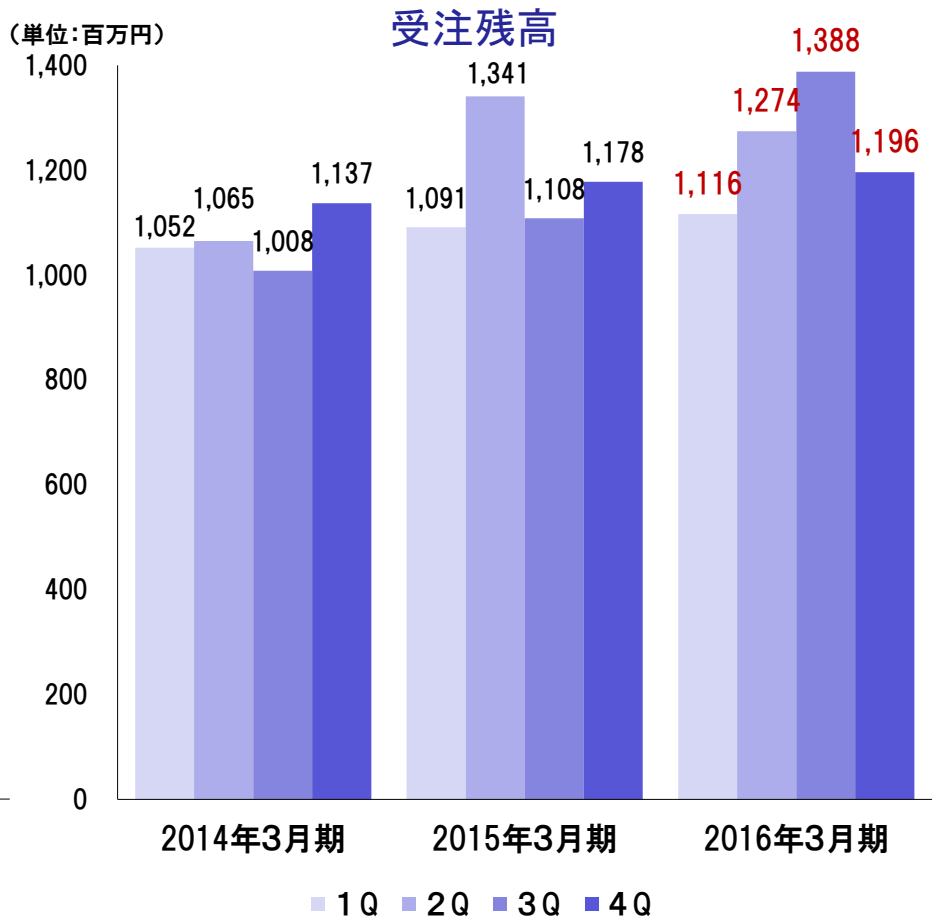


Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

四半期業績推移（受注状況）

受注高、受注残ともに過去最高。





Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

BF別の状況

社会基盤システム・ワイヤレス・インターネットの３本柱へ

ビジネスフィールド	2015年3月期		2016年3月期		前期比（%）
	売上高（百万円）	構成比（%）	売上高（百万円）	構成比（%）	
モバイルネットワーク	250	6．1	91	2．0	36．5
ワイヤレス	1，351	33．0	1，385	30．0	102．5
インターネット	586	14．3	1，114	24．1	190．1
社会基盤システム	1，425	34．8	1，356	29．4	95．1
宇宙先端システム	426	10．4	627	13．6	147．1
ソリューション	59	1．4	39	0．9	65．9
合計	4，100	100．0	4，615	100．0	112．6

- ワイヤレスは、スマートフォン関連のサービス系の開発やモバイル決済端末・車載情報端末の開発が増加し回復
- インターネットは、化学メーカ向けの大型案件を中心に民間企業向けの開発が増加
- 社会基盤システムは、医療、防衛、放送分野の開発が堅調であったが、医療分野が減少
- 宇宙先端システムは、車両自動走行の研究案件などが増加

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

BF別受注状況

ワイヤレスが増加に転じ、インターネットが増加

ビジネスフィールド	2015年3月期		2016年3月期			
	受注高（百万円）	受注残高（百万円）	受注高（百万円）	前期比（%）	受注残高（百万円）	前期比（%）
モバイルネットワーク	138	28	84	61．2	21	77．3
ワイヤレス	1，330	164	1，553	116．7	332	201．9
インターネット	639	167	1，143	178．7	195	117．2
社会基盤システム	1，503	618	1，206	80．3	469	75．8
宇宙先端システム	476	181	602	126．4	155	85．8
ソリューション	52	18	42	81．2	21	116．7
合計	4，141	1，178	4，633	111．9	1，196	101．5

- ワイヤレスは、受注高は増加、受注残高も倍増し増加傾向
- インターネットは、化学メーカ向けの大型案件により受注高が増加、民間向けの増加により受注残高も増加
- 社会基盤システムは、医療関連減少の影響で受注高が減少、長期大型案件の減少により受注残高が減少
- 宇宙先端システムは、車両自動走行の研究案件などが増加、来期もこの傾向が続く

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

期末貸借対照表

（単位:百万円）

	2015年3月末日	2016年3月末日	増減
流動資産	4，342	4，531	188
固定資産	1，237	1，408	170
流動負債	796	893	97
固定負債	146	125	▲20
純資産	4，637	4，919	282
総資産	5，580	5，939	359
自己資本比率	83．1%	82．8%	▲0．3%
流動比率	545．3%	506．8%	▲38．5%
固定比率	26．7%	28．6%	1．9%

流動資産　売掛金、有価証券が減少したが、現金及び預金の増加による増加

固定資産　投資有価証券の増加による増加

流動負債　買掛金の増加による増加

固定負債　繰延税金負債の減少による減少

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

キャッシュ・フロー計算書

（単位:百万円）

	2015年3月期	2016年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	75	673	597
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲216	171	388
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲130	▲133	▲2
現金及び同等物の増減額	▲269	711	980
現金及び同等物期末残高	1，863	2，574	711

営業キャッシュ・フロー　売上回収額増加による収入増

投資キャッシュ・フロー　定期預金の払戻しなどによる収入増

財務キャッシュ・フロー　配当金支払額の増加による支出増

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

通期業績見通し
（2017年3月期）

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

2017年3月期重点テーマ

既存の分野で業績を支え、成長分野に投資して、継続的な成長を目指す

需要構造の変化に対応しBF を再編、基本となる業績を確保し、成長分野を開拓する

- BF再編　→　モバイルネットワークとワイヤレスを統合し、4BF構成とする
- 既存分野　→　QCD＆Iをスローガンとするお客様中心ビジネス
  お客様満足度の基盤であるQCDを強化し、研究開発で高付加価値化を目指す
- 成長分野　→　モバイル決済端末、車載情報端末、車両自動走行、ロボット分野を拡大

継続的な成長のために、内部体制を強化する

- 次の成長のための研究開発　→　研究開発体制を強化し、新規の研究開発案件を発掘
- 優秀な人材を獲得するための採用　→　採用時期の変更に対応した採用方法の多角化
- 社員を成長させるための教育　→　学ぶ組織を創る、特にマーケティングとマネジメント
- コーポレートガバナンスの強化　→　組織再編、若手登用人事、経営体制の強化

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

2017年3月期業績見通し

売上高は前期並み、成長投資のため減益の計画

（単位:百万円）

	2016年3月期	2017年3月期 業績予想	前期比 （%）
売上高	4，615	4，600	99．7%
売上原価	3，438	3，268	95．1%
売上総利益	1，177	1、332	113．2%
販売管理費	535	732	136．8%
営業利益 （営業利益率）	641 （13．9%）	600 （13．0%）	93．6%
経常利益 （経常利益率）	660 （14．3%）	620 （13．5%）	93．9%
当期純利益	446	420	94．2%

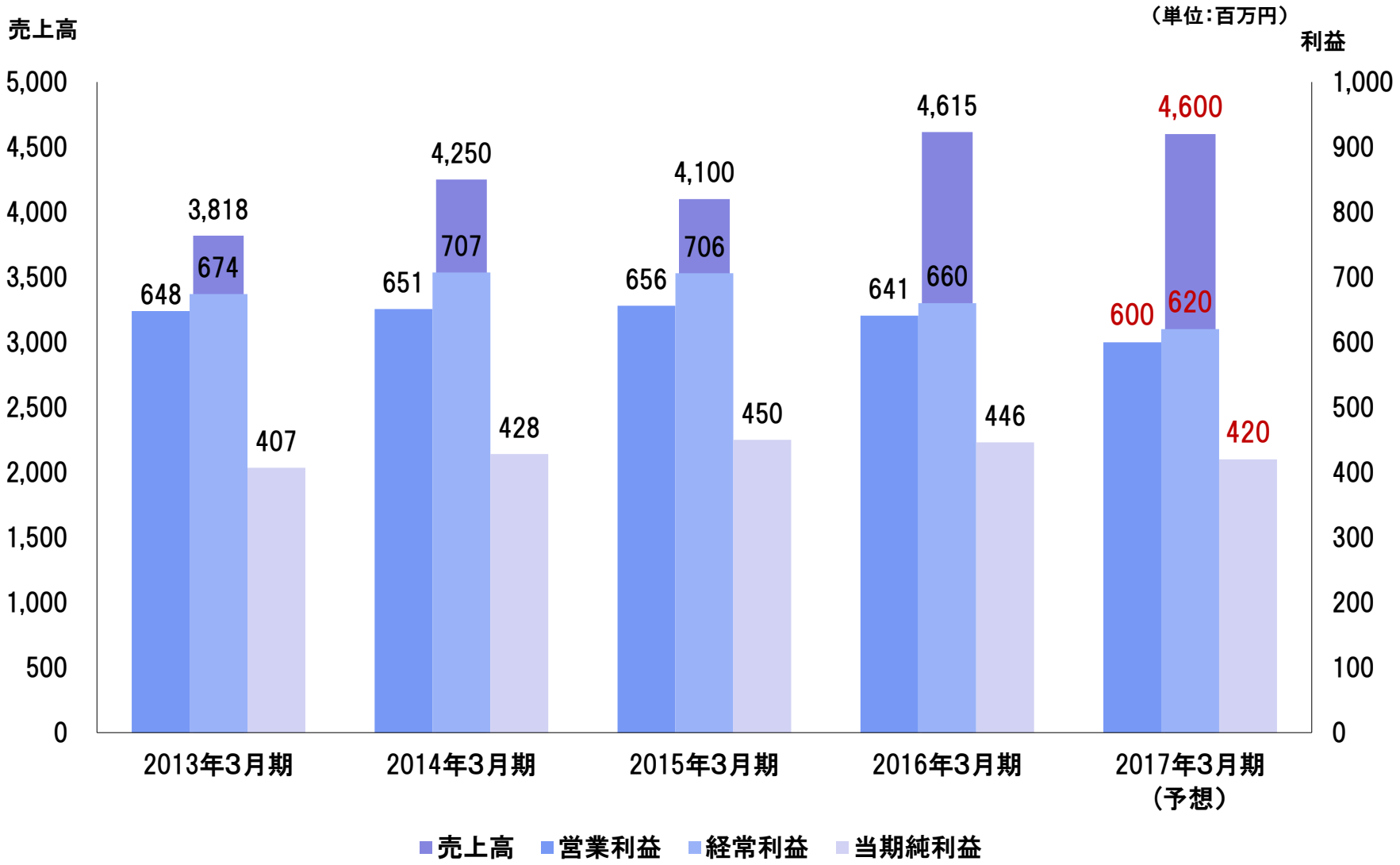
売上原価　外注費は売上高比20%で計画、改組による製造間接費の減少

販売管理費　改組による間接部門への異動や新入社員の増加による労務費が増加、家賃など経費の増加

営業外損益　研究開発の補助金収入は見込まず、前期並み

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

通期業績の推移



Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

2017年3月期BF別業績見通し

モバイルネットワーク、社会基盤システム、宇宙先端システムが増加

ビジネスフィールド	期初の想定	予想
モバイルネットワーク	移動体通信事業者向けのスマートフォンに関連する開発に、モバイル決済端末や車載情報端末などの商談を上乗せして増加	↗
インターネット	民間企業向けは堅調だが、化学メーカ向けの大型案件が終わり減少	↘
社会基盤システム	防衛、放送、医療、官公庁系などが堅調と予想されることから増加	→
宇宙先端システム	車両自動走行の研究開発案件が引続き好調であり、サービスロボットの商談を上乗せして増加	↗

注記）（旧）モバイルネットワーク＋（旧）ワイヤレス＝（新）モバイルネットワークとし、4BF構成へ移行
ソリューションは、各BFに組み入れ

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

注力分野の状況

オープンプラットフォーム

- モバイルネットワークBF／インターネットBF

環境エネルギー

- 社会基盤システムBF

ロボット

- 宇宙先端システムBF

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

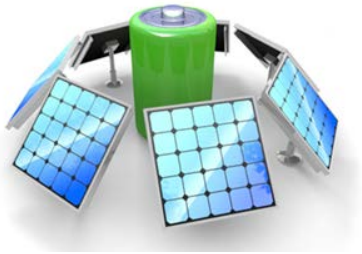
オープンプラットフォーム・環境エネルギー

オープンプラットフォーム（2016年3月期　売上高約1，440百万円）

- 全体的には、移動体通信事業者向けのサービス系ソフトウェア開発が底打ちし、増加に転じた
- 新しい成長分野として、モバイル決済端末（NFC搭載決済端末など）・車載情報端末（インフォテインメント）が拡大
- 新しいマルチメディア放送（V-Low）が開始され、関連端末やサービス系 の開発を期待
- ウェアラブルコンピュータ（NFC連携）並びにIoT利活用など研究開発を推進

環境エネルギー （M2M：Machine to Machine）（2016年3月期　売上高約148百万円）

- 太陽光発電エネルギーマネジメントシステムの開発が増加
- センサーベース技術の強みを活かしてM2Mという視点で範囲を広げてビジネスを推進
（神奈川県「さがみロボット産業特区」にて、「高齢者向け在宅見守りシステム」の実証実験が完了し、ビジネス化の検討を開始）
- エネルギーをキーワードとした海外向けのシステム開発も視野に入れてビジネスを推進



Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

ロボット　ユビキタス社会の究極の端末はロボット

状況

- 2003年からロボットに取り組み、ロボット関連技術を持つ数少ないソフトウェアベンダーで先行優位
- 2005年からNEDOからの受託研究を開始、2012年に「次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト」成果公開
- 国際標準仕様RTC(Robot Technology Component)準拠のRTミドルウェアをコアテクノロジーとしてビジネス化を推進
- 機能安全対応RTミドルウェアRTMSafetyについてIEC61508の認証を取得
- 2013年から2015年3月まで経済産業省「ロボット介護機器開発・導入促進事業（基準策定・評価事業）」に参画

実績　（2016年3月期　売上高約312百万円）

- 開発案件
  - 大手自動車メーカからの車両自動走行研究ソフトウェアの開発案件が増加
  - 国の研究機関（NICT、JAXA）や大学からの研究開発案件の受託開発
  - 大手電機メーカ、ロボットベンチャー、民間研究所からの研究開発案件の受託開発
- RTミドルウェア普及推進活動
  - NEDO特別講座シンポジウムにてRTミドルウェアについて講演
  - RTミドルウェア入門書「RTMではじめるロボットアプリ開発」を執筆
  - ロボットビジネス推進協議会より「RTミドルウェア普及貢献賞」を受賞

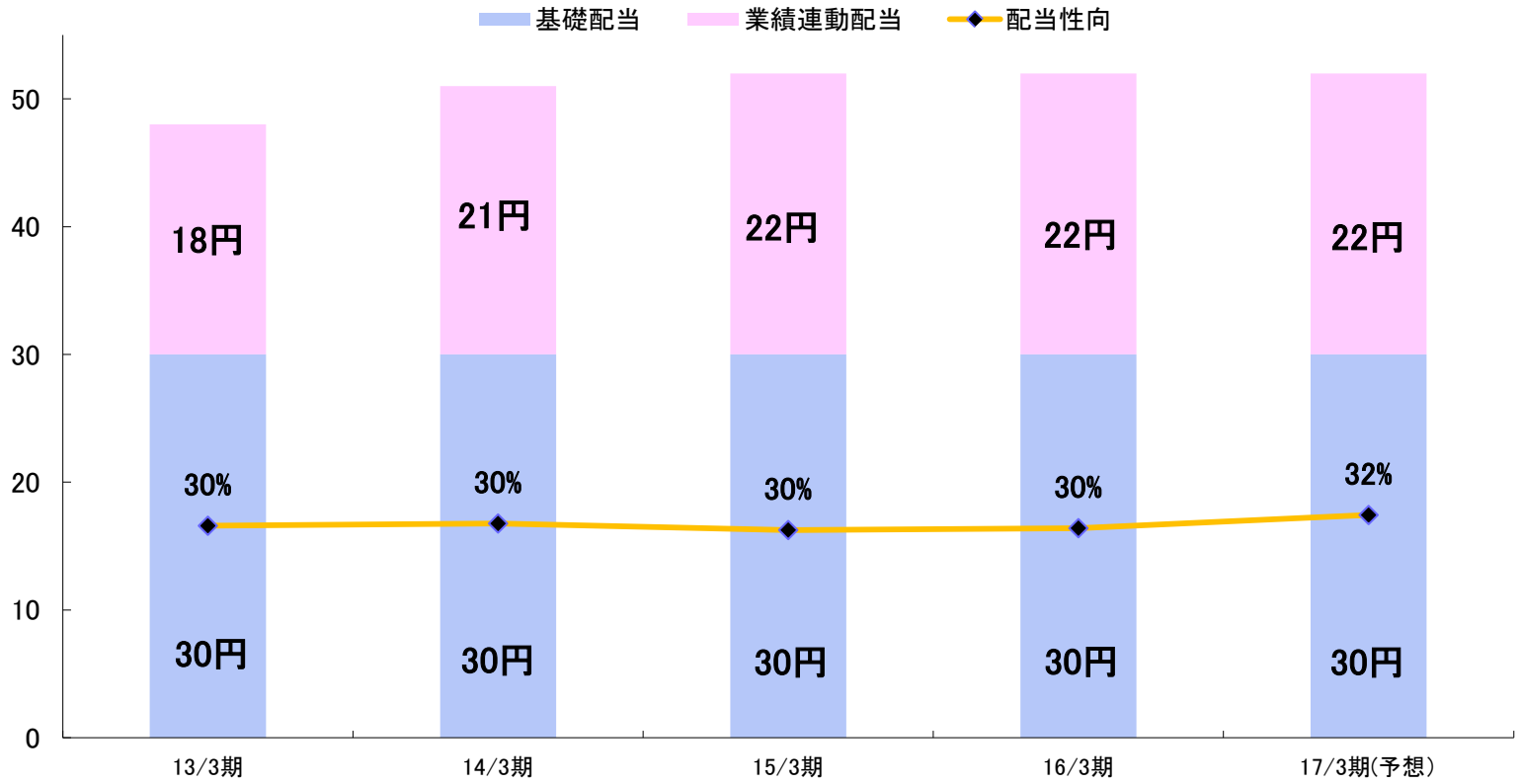
今後の方針（研究開発案件に販売用の開発案件が加わり、ビジネスが拡大傾向）

- 大手自動車メーカからの車両自動走行研究ソフトウェアの受託開発が拡大
- ロボットメーカ、ロボットベンチャー、大手電機メーカからの研究開発案件および受託開発を推進
- RTミドルウェアの普及活動を推進すると共にROS関連ビジネスを拡大
- コミュニケーションロボットのサービス化（地方観光地向け、通訳・対話）を検討

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

配当の方針

- 原則として安定的に配当する部分と所定の配当性向とを勘案して毎期決定する。
  配当性向は、当面30%を目指す。安定的に配当する部分は、1株当たり30円とする。
- 2017年3月期は、2016年3月期と同額の52円の予想とする。



Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.

本日はありがとうございました

本資料に関するお問い合わせ

株式会社セック　IR担当

電話　03－5491－4770

- この資料の目的は、当社へのご理解を深めていただくためのIR情報をご提供することにあり、投資の勧誘を目的としたものではありません。投資につきましては、ご自身でご判断願います。
- この資料には、当社の現在の計画、戦略、将来の業績に関する見通しなどが記載されております。こうした記述は、当社の将来の業績を保証するものではなく、経営環境をはじめ、さまざまな外部的要因の影響等により変化しうることをご承知おきください。
- この資料の作成に際しましては、細心の注意を払っておりますが、内容につきましていかなる保証を行うものでなく、この資料を使用したことによって生じたあらゆる損害などについて、当社は一切責任を負うものではありません。

Copyright © 2016 Systems Engineering Consultants Co.,LTD. All rights reserved.